



園だより

社会福祉法人 向学会
あさひ小郡保育園
令和8年2月27日(金)

寒さも和らぎ、春の訪れが楽しみになってきました。

今年度最後の月を迎えるにあたり、子ども達の成長を改めて感じる毎日です。

新しいクラスへの準備も始まり、お兄さん・お姉さんになる子ども達も新年度に向け期待で胸を膨らませているようです。

3月13日(金)には、お別れ会を予定しています。一緒に過ごしてきたクラスの友だち、そして、もうすぐ卒園する宙組さんと過ごす時間を有意義な時間にできればと思います。

今のクラスでの思い出が良いものとなるように、今月も楽しく過ごして参ります。

保護者の皆さまには、この一年、いろいろとご協力いただきありがとうございました。

この一年、保護者の皆様と共に子ども達の成長を見守ることができ、大変うれしく思っております。

新年度に向け、引き続き園全体で子どもたち一人ひとりの成長を支えて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3月の行事予定表

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3 ひな祭り	4 英語 (星・虹・宙組)	5 ← 发育測定 →	6	7	8
9	10	11	12	13 お別れ会 誕生会	14	15
16	17 避難訓練	18	19	20 春分の日	21 卒園式	22
23	24	25 宙組 希望保育(23日~30日)	26	27	28	29
30	31 休園					

【* お知らせ・お願い *】

*令和8年度 仮入園を2月21日(土)に、行いました。

新年度は、入園予定児(9名)を加えて、90名でのスタートとなる予定です。
(光組:6名 花組:9名 風組:15名 星組:20名 虹組:20名 宙組:20名)

*保護者会役員会

- ◆ 期日:令和8年3月7日(土)
- ◆ 時間:9時30分~11時(終了予定)
- ◆ 議題:決算報告・行事の報告と見直し・その他
- ◆ 場所:あさひ小郡保育園 2階ホール



ご出席予定の役員の方は、小郡小学校前駐車場をご利用ください。

*新年度準備の為、幼児クラスはロッカーの荷物を3月18日(水)に持ち帰ります。

荷物を持ち帰る袋をご持参下さい。尚、23日(月)以降は、1日分の荷物をカバンに入れて、登園してください。※0・1・2歳児クラスは、荷物の持ち帰りは致しません。

*卒園式3月21日(土)・入園式4月4日(土)に、登園予定の在園児のご家庭

在園児の皆さんは、給食準備の都合上、事前に出席確認をとらせて頂いています。当日は、行事出席者のご家庭の車で駐車場が込み合いますので、登園予定の在園児のご家庭は、9時までに登園をお願い致します。

*新年度用品の集金について

ご注文頂いた用品が届き次第、用品と引き換えに集金袋を配布予定です。
※3月中旬頃、集金袋を配布予定。

【卒園式について】

【日 時】 令和8年3月21日(土)
午前10時~11時頃
※ 集合時間は、9時45分です。

【場 所】あさひ小郡保育園 2階ホール
※ 保護者の方は、ホールでお待ちください。



【お弁当持参について】

- ◆ 3月13日(金)『お別れ会』の日は、お弁当持参になります。
※お仕事でご都合が付かないご家庭は、事務室までお申し出ください。

【新年度準備・休園について】

- ◆ 3月31日(土)は、新年度準備の為、休園とさせていただきます。
※お仕事でご都合が付かないご家庭は、事務室までお申し出ください。

予防接種の基本知識

令和8年3月1日(日)~3月7日(土)は、『子ども予防接種週間』です。
予防接種の「仕組み」を整理しておきましょう。

① 定期接種と任意接種の違い

定期接種:国が接種を強く推奨し、公費(無料)で受けられる予防接種です。
対象年齢を過ぎると自己負担になることが多いため、年齢内での接種が重要です。
任意接種:自己負担にはなりますが、感染症予防の効果が見込めるワクチンです。
「任意=重要度が低い」という意味ではありません。
たとえば、おたふくかぜは合併症として重い難聴を引き起こすことがあり、積極的な接種が推奨されています。

0~7歳の主な定期接種:五種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・Hib)、肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、BCG、MR(麻しん・風しん)、水痘(みずぼうそう)、日本脳炎
0~7歳の主な任意接種:おたふくかぜ、インフルエンザ

② 生ワクチンと不活化ワクチンの接種間隔

注射の生ワクチン同士(MR・水痘・BCG・おたふく など)の場合は、27日以上空けます。それ以外の組み合わせ(不活化ワクチン、飲むタイプのロタなど)には、間隔制限はありません。体調が良ければ数日後から接種できます。ただし、同じワクチンを複数回接種する場合は、それぞれ定められた最低間隔を守る必要があります。

③ 同時接種は問題ないか

現在の予防接種では、同時接種は安全と一般的とされています。これまでの多くの研究で、同時接種によって副反応が増えるという明確な根拠は示されていません。むしろ、「接種漏れを防げる」「早期に免疫がつく」といった大きなメリットがあるようです。

※ MR ワクチンについては、供給の偏りなどにより定期接種の対象年齢内に接種できなかった方への救済措置として、2025年4月1日~2027年3月31日までの期間、対象者に限り定期接種として接種できる特例措置が設けられています。対象となるかどうかは自治体ごとに判断されるため、該当する場合は早めにお住まいの自治体やかかりつけ医に確認しましょう。

